



小学部・徒競走



幼稚園・趣向走

運動会



高等部・徒競走



中学部・徒競走

無花果

No.198

令和7年7月19日発行
発行 秋田県立聴覚支援学校
秋田市南ヶ丘一丁目1番1号



安心できる、魅力ある学校づくりの
推進に向けて

校長 菊地 真理

今年度、校長として初めて聴覚支援学校に赴任いたしました菊地真理と申します。久しぶりのかがやきの丘での勤務に大変嬉しく思っております。よろしくお願いいたします。

さて、次の四つは、本校が目標とする幼児児童生徒像です。

- 「心身ともに健康で、豊かな気持ちで活動ができる」
- 「自分を知り、友達と仲良く、他者を尊重できる」
- 「自ら学び、日本語の力と学力をしっかりと身につける」
- 「自分の責任をしっかりと果たすことができる」

今年度の幼稚園八名、小学部二名、中学部四名、高等部六名の計二十名の幼児児童生徒は、この目標とする姿に向けて、四月から様々な体験をしながら元気いっぱい学校を楽しんでいます。そして、すでに目標を達成しているかのよう、日々成長しています。

五月に実施した運動会は雨予報ではありましたが、多くの卒業生が訪れ、積極的に競技に参加し、一緒に楽しんでくれました。さらに、乳幼児教室を利用して幼児やサテライト教室等の教育相談を利用している小・中学生、後援会、地域のボランティアなど、数多くの方々にご参加いただきました。皆様一人一人の笑顔あふれる運動会での姿を目の当たりにし、聴覚支援学校が安心できる存在となっていることや、これまで幼児児童生徒一人一人を大切に育ててきた歴史と充実した学校経営の積み重ねを改めて感じることができ、身の引き締まる思いをしたところです。

今年度も聴覚支援学校職員一同、幼児児童生徒や保護者の皆様はもちろん、関係者の皆様が安心して相談でき応援したいと思える魅力ある学校づくりを推進し、専門性高い教育活動の充実に努めて参ります。引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。

新入生の紹介

幼稚園

ドキドキわくわくうめ組さん

うめ組担任 佐藤 理奈・笠井 久子

今年度、幼稚園部に三名の元気いっぱい表情豊かな男の子が入学しました。体を動かすことと紙飛行機が好きな嶺充くん、絵本と新幹線が好きな快斗くん、制作とままごとが好きな朋樹くんです。初めての活動や場所にドキドキするけれど、とても好奇心旺盛で興味・関心をもちながらたくさんのかたと挑戦しています。

友達や先生と、お話ししたり遊んだり給食を食べたり、様々な学校生活を経験し、一日一日を大切にみんなで仲良く過ごしていきたいと考えています。一人一人の素敵なところをキラキラ輝かせていきましょうね。



中学部

レッツ チャレンジ 中学部！

一年担任 鈴木 夏美・鷲谷 和

入学して間もない頃は、ついいうっかり小学部の教室に向かっていた一年生。徐々に教室の場所や新しい日課にも慣れ、毎日階段の上り下りを頑張っている三人です。卓弥さんのやるべきことに気持ちを向けてチャレンジする姿、瑞希さんの何事にも関心をもって一人でチャレンジする姿、航さんの明るい笑顔でいろいろなことにチャレンジする姿が見られ、早くも中学部生としての頼もしさを感じています。新たなチャレンジを積み重ね、さらに大きく成長していきましょう。



高等部

全力で進め！PLUS ULTRA

チーム一丸！

一年担任 熊谷 風花

高等部に佐藤湧月さん、高橋結乃さん、松山琉唯さんの三名が入学しました。入学式当日は緊張した面持ちでしたが、すぐに打ち解けて、和気あいあいと高等部生活を過ごしています。三人で決めた学級目標「全力で進め！PLUS ULTRA」チーム一丸！には、行事や学習に全力で取り組みたいという三人の思いが込められています。お互いに助け合い、励まし合いつながりながら成長していくことを願っています。



活動にご参加を

PTA会長 中島 奈津子

PTAでは今年度もイオンモール秋田中央店で行われる「イエローレシートキャンペーン」に参加しています。毎月十一日に発行される黄色いレシートの額1%で、活動に役立つ物の購入が出来るという仕組みです。学校で使う学用品や非常食等、子どもたちへと還元されるものなので、お知り合いの方にも声をかけていただけると幸いです。

また、かがやきの丘まつりは、廃止されますが、ぜひPTA活動に参加して保護者同士で情報交換しながら交流を深めましょう。



PTAから



令和七年度は、聴覚支援学校六名、視覚支援学校四名の計十名で寄宿舎生活スタートしました。

四月十七日の夕食後、新たに入舎した生徒の歓迎会を両校合同で行いました。寄宿舎のホールを会場にお互いに自己紹介をし合い、茶話会ではおやつを食べながら趣味のことや部活動の話題で盛り上がり、終始和やかな雰囲気となりました。この後も、合同での余暇活動や避難訓練を予定しています。

同じ屋根の下で暮らす仲間と共に支え合い、笑い合える豊かな時間を大切にしていきたいと思っています。

同じ屋根の下で

大嶋 央子

寄宿舎から

各学部の学習・行事コーナー

幼稚園部

みんなであそぶとたのしいね

小松 千春

朝と昼の自由遊びの時間、幼稚園部はとつてもにぎやかです。ボール遊び、おにごっこ、ままごと、工作など。先生や友達、時にはパパやママともやり取りしながら楽しんでいきます。作った鉄砲を手持って追いかけて遊ぶしたり、運動会で使った新幹線を貨物列車に改造したりと、工夫やひらめきがたくさん！お家からラップの芯や段ボール片などの廃材を持ってきて工作しているお友達や、「また明日も〇〇して遊ぼうね」と作った物をこっそり隠して帰るお友達もいます。幼稚園部に来て遊ぶことを楽しみにしてくれていることがとてもうれしいです。みんなで遊ぶと楽しいね。



小学部

ドキドキわくわく博物館

伊藤 直美

五月二十七日に、春の校外学習で県立博物館に行きました。学芸員さんの説明を聞きながら、じっくりと展示物を観察したり、クイズを考えたりしました。

人文展示室では、日常とは異なる雰囲気に躊躇しながらも縄文時代の住居に入ってみたり、仏像のポーズや顔を真似たりしました。

自然展示室では、熊の剥製やナウマン象の骨格標本の迫力に驚きながらも、展示室内を限なく歩きたんけんシートの植物や動物を全部見つけることができました。

たんけんシートを埋めた達成感と、一時間ほど歩き続けた疲労感に満たされながら食べたお弁当は、最高に美味しかったです。



中学部

椎茸いっぱい生えてこい！

佐藤 悦子

秋田県林業研修センターに行ってきました。作業学習「椎茸の栽培」に必要な菌床を作るためです。菅原先生のご指導のもと、おがくずや貝の殻などを混ぜたものを袋に詰め、クリーンルームで椎茸菌の植え付けをしました。菌床の変化や椎茸の育て方も教えてもらいとても勉強になりました。いただいた椎茸三つは、次の日醤油とバターで味付けしておいしく食べました。

持ち帰った菌床は日が当たらない暗い部屋に置いてあります。五ヶ月の培養が終わったら椎茸たくさん生えてくるかな？食べ放題できるかな？みんな楽しみにしています。



高等部

手話による秋田県民歌
〜デフリンピック応援イベントinあきた〜

熊谷 風花

六月二十二日、秋田駅前アルヴェで開催されたデフリンピック応援イベントに参加しました。ステージ発表では、手話による秋田県民歌とデファスリートへのエールを披露しました。生徒たちは、秋田県民歌の手話表現を広めようという想いを胸に、五名が心をひとつにしてステージに立ちました。観客の皆さんも手話と一緒に歌ってくださり、会場全体が温かい雰囲気になりました。手話を通して、生徒の想いが観客の方々にしっかりと伝わり、大変貴重な経験となりました。



運動会全体を通して

山谷 裕太

運動会

雨が心配されましたが、一部の競技を外で実施することができました。今年度の運動会では、前年度に新設された「ふれあい種目」として今年日本で開催されるデフリンピックをテーマに競技を行いました。学部縦割りペアを組み、力を合わせて各種目に取り組みしました。最後は、デフリンピックに向けて制作された「しゅわしゅわ☆デフリンピック」を踊りました。また、運動会を通してボランティアの方々、卒業生、保護者、教育相談のご家族の皆さんにもご参加いただき、一体感のある運動会になりました。

ご協力いただいた皆さんにこの場を借りて感謝申し上げます。



全力を尽くした運動会

赤組キャプテン 松山 琉唯

高等部として初めての運動会でキャプテンを務めました。たくさん頑張った宣誓やダンスの練習の成果を存分に発揮できて嬉しいです。仲間と力を合わせたりレーや綱引き、ふれあい種目はそれぞれが全力を尽くしたからハラハラする勝負になったと思います。最後の結果発表では、惜しくも二位となってしまいました。が、来年は全力を尽くして楽しんで一位をとりたいです。



絆とともに

白組キャプテン 藤田 泰輝

足の速い人、力の強い人、いつも明るい人、みんなが自分の得意なことでチームを引っ張ってくれました。ふれあい種目では、デカパンを履くときなど、後輩を気遣いながら仲良くゴールしました。どの種目も、勝っても負けても笑顔で、お互いのがんばりを認め合っていた瞬間は忘れられません。

仲間との絆が深まった運動会になりました。

